

March

3月号



マークデザイン 加藤昌男



# 本の森

篠山市立中央図書館通信 No. 165

2019年 3月1日 発行

## 今月の特集

# 卒業

ひと雨ごとに寒さもゆるみ、暖かい日差しが心地よい季節になりました。

今月は、別れ・旅立ち・引っ越し・旅行・退職・禁煙・禁酒など、学校だけでなく生活の中も含めた、いろいろな「卒業」に関する本を集めました。

さあ、新しい春へ出発です！

## 『子育てはもう卒業します』

かきや みう 著 垣谷 美雨 著 祥伝社 Fカキ



主人公は、3人の女性。地方から上京し同じ大学で仲良くなった彼女たち。卒業後それぞれが就職し、家庭を持ち子育てに奮闘する様が短篇を重ねて描かれています。

息子2人の教育費を捻出するため、夫の両親と同居するお受験ママの淳子<sup>じゆんこ</sup>。娘には一生続けられる看護師や薬剤師になってほしいと願う専業主婦の明美。親の猛反対を押し切ってフランス人と結婚したことを後悔するお嬢様育ちの紫<sup>ゆかり</sup>。お受験・子どもの進路・就職・夫の浮気・実家や姑、小姑との確執など、抱える問題は三者三様。思い通りにいかない子育てに悩みながら生きる3人が行き着く先とは一。

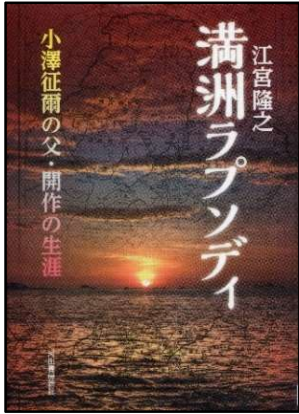
3人の母親とその子ども達の「親離れ」「子離れ」までを等身大で描いた物語。子育て中・子育てを卒業した親世代はもちろん、子ども世代の方にもおすすめの一冊です。 (永井)



文学の棚から

## 『満州ラブソング』 小澤征爾の父・開作の生涯

江宮 隆之 著 河出書房新社 Fエミ



マエストロ、ドイツ文学者、ミュージシャン、俳優など、多彩な才能を輩出した小澤家。その祖となった開作氏は、自らの人生哲学を貫く強固な精神力持ち主であり、波乱に満ちた人生でした。

ヨーロッパを目指したはずの開作でしたが、通過国だった中国で、医療従事者不足を目の当たりにしました。歯科医として北京で開業したものの、中国人・韓国人・日本人が平等に暮らせるユートピアを建国するために、ドイツ行きを断念し、中国東北部を奔走することになります。開戦前の中国・日本の状況、開作自身の博愛的な生き方に共鳴した中国人との交流も含め、史実を元に詳細に描かれています。

子ども目線でみた当時の開作・さくら夫妻のことは、次男俊夫氏著「ときを紡ぐ」上(289.1 才)でも詳しく述べられています。当時の日本国内外の混乱ぶりが、戦中戦後を生き抜いた小澤開作という人物を通し、切々と伝わってきます。(小土井)

## 『「風の電話」とグリーフケア ここに寄り添うケアについて』

矢永 由里子・佐々木 格 編著 風間書房 146.8 円



～ “グリーフケア” とは、身近な人と死別して悲嘆<sup>ひたん</sup>に暮れる人が、その悲しみから立ち直れるようそばにいて支援すること。相手に寄り添う姿勢が大切といわれる、悲嘆ケアである。～

それは、岩手県大槌<sup>おおつちちょう</sup>町の海を臨む高台にあります。もう二度と会えない大切な人に思いを伝える「電話ボックス」。庭師である佐々木氏が2010年に他界した従弟と、もう一度話がしたいと設置したことが始まりでした。翌年3月11日、東日本大震災発生。氏は生存した被災者のためにこれを開放しました。ボックスの中には、線の切れた黒電話とノート。訪れた人はここで思い思いの時を過ごします。

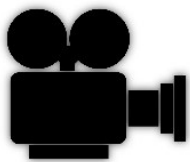
この場所を訪れるのは被災者だけではありません。大切な人を失った人々が日本全国はもとより、海外からも訪れます。本書の中で「風の電話」には治療的な力がある、と精神科医のグレイグ氏は説きます。訪問者が独自でグリーフワークを行うのだと。

3.11 から8年。「風の電話」はこの先も多くの人をケアし続けることでしょう。誰もがいつか、訪れたい場所になるかもしれません。(酒井)

一般書の棚から



「風の電話 146.8 円」  
も併せてどうぞ。



# 映画上映会のお知らせ



## 「メッセージ・イン・ア・ボトル」

1999年・アメリカ 131分・吹き替え

■監督 ルイス・マンドーキ

■出演 ケビン・コスナー 他

■日時 3月8日(金) 14:00~16:25

3月9日(土) 15:00~17:25

■場所 中央図書館 視聴覚ホール

入場無料

申し込み不要



# 3月

# 図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
		第8回ささやま景観写真コンクール (地域計画課) 2/21(木) ~ 3/6(水)			1	2
3 図書コーナー 休館日	4 休館日	5	6	7 親子ふれあい スペース開放 (図書コーナー)	8 映画上映会	9 映画上映会
10 篠山だけ 図書館の日	11 休館日 絵画展(絵画サークル ブランカ) 3/7(木) ~ 3/19(火)	12	13	14 親子ふれあい スペース開放 (図書コーナー)	15	16
17	18 休館日	19	20	21 図書コーナー 休館日	展示(アート陽) 3/21(木) ~ 4/3(水)	
24 31	25 休館日	26	27	28 親子ふれあい スペース開放 (図書コーナー)	29	30



## 返し忘れの本はありますか？

進学やお引っ越しの多い時期になりましたが、返し忘れになっている本はありませんか？  
もし、ご自宅等にありましたら、中央図書館か市民センター図書コーナーの窓口もしくはブックポストへご返却ください。

図書館の資料は、皆さんの共有財産です。図書館の資料を気持ちよくご利用いただけるようご協力をお願いします。

## 住所変更等のお願い

お引越し等で住所や電話番号などを変更される際は、お手数ですが中央図書館か市民センター図書コーナー（下記の職員駐在時間のみ）で図書館利用者カードの登録変更手続きをお願いします。なお、手続きの際は、図書館利用者カードと、お名前・住所が確認できるもの（免許証、保険証など）をお持ちのうえ、ご本人様をご来館くださいますようお願いいたします。



## 広場

奈良の東大寺では3月13日の午前1時からお水取りが行われ、京都の北野天満宮では2月22日～3月17日の間、週末に梅苑がライトアップされ幻想的な雰囲気を出しています。日一日と暖かくなり、春の陽気に誘われて外へと出かけたいような季節を迎えます。

また、3月は進学や新しい職場に向けた準備や、転勤、退職など新しい生活の準備で何かと忙しく体調を崩しやすい時期です。春から新しい生活を始める方もそうでない方も、図書館でゆったりと本を読んで少し心にゆとりをもってみてはどうでしょうか？

中井 慎太郎

## HIROBA

■篠山市民センター図書コーナー（篠山市黒岡 191）TEL 079-552-0394

開館時間 10:00～18:00（日曜日は 17:00 まで）

※職員は 12:00～15:00（土日は 13:00～15:00）の間、駐在



スマートフォン版蔵書検索システム